

地域再生フィールドワークー日南町

【概 要】

鳥取県日野郡日南町大宮地区にある鳥取大学-日南町地域活性化教育研究センターを拠点に、大宮まちづくり協議会の活動と連動した地域政策学科専門科目「むらおこし論」における地域再生フィールドワークを実施する。2006年度以降、以下のようなテーマで地域再生フィールドワークを実施してきている。

- ・2006（平成18）年度「日南町大宮地区におけるむらおこしSWOT分析」を実施
- ・2007（平成19）年度「日南町におけるデジタル地域資源マップ・登山マップ」を作成
- ・2008（平成20）年度「日南町大宮地区における地域資源マップと四季暦」を作成
- ・2009（平成21）年度「大宮ガイドブック『私たちの郷土』」の原稿作成
- ・2010（平成22）年度「大宮里山まつり」の改善案の検討
- ・2011（平成23）年度ヘルスツーリズムを目指したウォーキングコースの実証的検討
- ・2012（平成24）年度「食・健康・運動」を中心とした地域づくりに向けて

本プロジェクトではこれまで同様の地域再生フィールドワークを実施するだけでなく、他組織とも連携した地域再生フィールドワークを検討する。

【キーワード】 むらおこし、まちづくり協議会、学生、日南町大宮地区

【参加メンバー】 地域政策学科 准教授 筒井一伸（総括・実施）

【計 画】 1年目： (1) 地域実態調査、むらおこしワークショップ
(2) 高齢者の意見を取り入れた地域再生フィールドワークの検討
2年目： (1) 地域実態調査、むらおこしワークショップ
(2) 若者の意見を取り入れた地域再生フィールドワークの検討
3年目： (1) 地域実態調査、むらおこしワークショップ
(2) 行政と連携した地域再生フィールドワークの検討

【連 携 先】 日南町 大宮まちづくり協議会